

《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 931 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.51 Iくん（平成 29 年 3 月卒・航海専攻・現 21 歳） さば、さんま棒受け網漁船

Q 仕事の内容は？

- ・ コマセあげ、網入れ、網修理、水揚作業、集魚灯等の監視

Q 大変な事は？

- ・ 特になし

Q 良いと事、楽しい事は？

- ・ 仕事終わりの休みとさんま入港時の外出

Q 学園在学中の思いでは？

- ・ 乗船実習でのカツオの一本釣り

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワーク

Q 学園を出て良かったと思うこと？

- ・ 学園に行かずに船に乗るのと、学園を卒業して船に乗るのでは全然違っていただけを感じる。
- ・ 学園で機関と甲板の勉強をしていたため、甲板員であるが機関の仕事もさせてもらっている。

☆ 在学生にアドバイス

- ・ 挨拶ができる人
- ・ 仕事がきつかったり、人間関係が難しくても辞めずにがんばれる人

(令和元年 5 月 17 日)